

# 未来の食と栄養の専門家への「みどりの食料システム戦略」の浸透

管理栄養士を目指す学生に対し、環境との関わり合いを中心とした「みどりの食料システム戦略」講座と農業体験をセットにしたアプローチにより理解の醸成を推進した。

## ○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

近畿農政局と包括的連携協力を結ぶ羽衣国際大学には、管理栄養士を目指す学生が多く、食や環境・農業への関心も高い。

当拠点では、学生を通じて持続的な農業等への理解を広げるため、活動をバックアップしながら、「みどり戦略」の浸透を図る。

## ○ 取組の内容

農業・農村への理解を深めるための農業体験先を探していた学生に対し、拠点のネットワークを活かし府内の若手女性農業者を紹介。食物栄養学科の学生に対し、「みどりの食料システム戦略」講義と意見交換を行い、各種情報・機会を提供。

学生による地元食材を使った加工食品の開発に協力した食品企業へ当拠点が訪問し、みどり戦略を普及。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

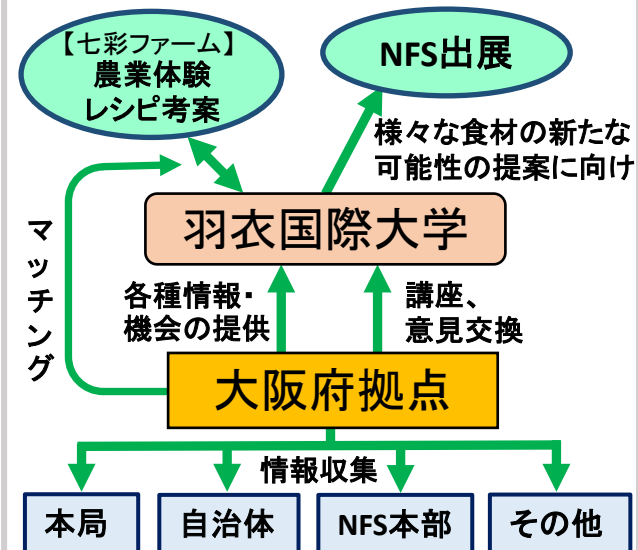
農業体験に参加した学生からは、府内農業者との交流が実現したことから、より農業と地産地消への理解が深まったと好評。

さらに、学生の興味・関心を惹起したことが「NIPPON FOOD SHIFT」への出展に繋がった。

今後、当拠点は周囲に大学等が多いことから、将来の食を担う学生に対し、「みどりの食料システム戦略」の講座と農業体験をセットにしたアプローチに努めたい。



## 体制図



※NFS: NIPPON FOOD SHIFTの略